平成28年度事業計画

1 普及啓発事業

(1) 賛助会員の拡大

がん征圧運動に協力していただく賛助会員(維持会員)の拡大に努める。

(2) がん征圧月間運動

がんに関する正しい知識の普及、及びがん検診事業の拡大をはかるため、北海道が展開する「北海道がん征圧・がん検診受診促進月間(9・10月)」に協力する。具体的な取組みとしてア 北海道庁ロビーにおいて「がん予防普及パネル展」を開催する。

- イ 婦人団体と街頭連携し、街頭PRを実施する。
- ウ 報道機関と連携し、新聞・テレビ等メディアを通じてがん征圧月間のPRを実施する。
- エ がん征圧月間ポスターを道内医療機関・市町村へ配布する

(3) がん予防道民大会

がんに関する正しい知識を広く道民に普及することにより、がん予防活動の実践とがん検診 事業の進展を図ることを目的として、昭和40年以来、がん征圧月間の中心行事として全道各地 で開催している。

今年は北海道、北海道健康づくり財団、及び名寄市と共催し次により開催する。

期 日 10月14日(金)

開催場所 名寄市民文化センター

主 催 北海道・北海道健康づくり財団・江別市・北海道対がん協会

(4) 啓発セミナー

ア がん予防学級

一般市民を対象に、がんに関する正しい知識の普及を図るため、次によりがん予防学級を 開催する。

年 間 4コース(札幌1コース、旭川1コース、釧路2コース

釧路は、釧路市と帯広市にて各1コース開催)

開催場所 札幌・旭川・釧路各センター会議室など

イ 北海道家族の健康をまもる講習会

(公財) 北海道結核予防会、北海道健康をまもる地域団体連合会、北海道食生活改善推進員協議会、及び当会を含めた4団体の共催により、7月1~2日の2日間、美瑛町国立大雪青少年交流の家において、がん等生活習慣病に関する講習会を開催する。

ウ健康教育・講習会等

市町村・企業・町内会・患者団体等が、がんに関する正しい知識の普及啓発を行うことを 目的で当会に講師の派遣を依頼する場合、基本的に無償で講師を派遣する。

(5) がん対策の概況の発刊

本年度も内容を充実し発刊する。

(6) その他情報発信

ア 機関誌「しらかば」の発刊

北海道対がん協会の機関紙である「しらかば」の内容の充実をはかり、市町村、賛助会員の方々の情報源として魅力あるものにする。年に3回の発刊を行う。

また、広く一般の方々に見ていただく為にホームページに掲載する。

イ ホームページの充実

インターネットが年齢を問わず活発に利用されていることから、本年度もホームページ の充実を図り、新しい情報の提供に努め、当会事業の積極的周知とがんの知識普及を図る。

ウ メディアの活用

新聞・テレビ・ラジオ等メディア及び市町村広報等を通じてがん予防の知識普及に努める。

(7) 普及啓発の推進

ア 地区組織との連携

がんに関する正しい知識の普及、及びがん検診事業の拡大を図るため、各種団体・地区 組織と連携を密にする。

イ 企業との連携

がん征圧の趣旨に賛同する企業と連携し、がんの知識の普及と検診の拡大を図る。 また、職員向けの健康教育にも積極的に協力する。

ウ ボランティア団体への支援

がん征圧を目的とした活動に取り組んでいる団体を支援し、その団体の協力のもと検診の 拡大を図る。

エ 健康まつり等への参加

各市町村が行なう健康まつり等に協力し参加者へ啓発活動を実施する。

オ パンフレット、リーフレット、ポスター等

パンフレット、リーフレット、ポスター等を作成配布し、がんに関する正しい知識の普及、 及びがん検診事業の拡大を図る。

(8) 各種がん対策会議

がん検診事業を拡大し受診率の向上をはかるため、次の通り会議を開催する。

ア がん対策推進会議

次年度の事業計画を円滑に推進するため、北海道と共催で、保健所・市町村・事業所関係者を対象に「がん対策推進会議」を10月28日(金)開催予定。

イ 日本対がん協会 東北・北海道ブロック会議

北海道・東北6支部において事業推進及び協会の運営状況等についての情報交換を行う ため、毎年参加している。本年度は10月、岩手県で開催予定。

ウ 各センター所在市と北海道対がん協会とのがん検診打ち合わせ会議 がん検診を、円滑かつ効率的に実施するため、各センターが所在する札幌市、旭川市、 釧路市と打合せ会議を開催し、必要事項を協議する。

(9) 受診率の向上

ア 受診率向上委員会を開催し充実強化を図る

検診の受診率の向上を図るための方策について協議を行い、新たな方策に取組む。

イ 未受診者への検診勧奨

新聞折り込みチラシ・未受診者勧奨ハガキ・電話等を活用し、一度も受診していない方や、 未受診者への働きかけを積極的にすすめていく。

ウ 事業所などへの検診勧奨

事業所に積極的なアプローチを行い、がん検診の受診拡大を強力にすすめる。 特に、利便性が高い各センター周辺地区・市町村・事業所には重点的に受診勧奨する。

エ 日曜検診の実施

3検診センターで年間のべ15日程度、日曜検診を実施し、平日に受診できない人の受診拡大 を図る。

(10) 行政との連携強化

受診率の向上に向けて、北海道をはじめ市町村と連携強化し、効率的に検診事業を行う。

(11) センタ-検診の充実

ア センター利用のPR

札幌市・旭川市・釧路市内の町内会へ積極的に検診をPRし、受診拡大を図る。

イ 人間ドックの受診拡大

標準コースにCT等を追加したプレミアムコースを設け、受診勧奨を積極的に行う。

ウ ホームページからの予約

インターネット予約を推進し、若い方々が予約しやすい環境づくりに努める。

(12) その他

ア 北海道がん対策基金の管理・運営

がん患者やその家族を社会全体で支え合うことを目的に設立された「北海道がん対策基金」 の事務局として基金の管理・運営を行う。

イ がん電話相談事業

がんに対する不安・悩み・疑問など関心を抱く人々からの相談に応じるとともに、がんに 関する正しい知識の普及に努める。

ウ 小舟会事務局

会員相互の親睦・健康快復の実践を促すことを目的に設立された小舟会(がん患者会)の 事務局を担うほか、会が実施するがんを語り合う会、研修会等の活動を側面から支援する。

エ 禁煙運動への参加

北海道禁煙週間実行委員会に参加し、WHOが提唱する世界禁煙デーを中心とする諸行事に 参加する。

オ 子宮頸がんに関する普及啓発プロジェクトへの活動協力

グループのメンバーの知識普及のための研修会等の協力を行う。

2 調査研究事業

(1) 学会研修

日本消化器がん検診学会北海道支部の主催する医師・放射線技師・保健師等の合同学会に参加・協力する。

また、職員の資質の向上をはかるため、各種学会・研究会に参加する。

(2) 厚生労働省「がん対策のための戦略研究事業」

「乳がん検診における超音波検査の有効性を検証するための比較試験」の研究団体として引き続き参加する。

(3) 北海道大学病院 乳腺外科が実施する臨床研究

「日本人女性のエストロゲンレセプター陽性乳癌の発症予防に向けた高危険群選別モデルの開発」 における共同研究に参加する。

3 検診事業 (H28年度計画数)

I 集団検診事業総括表

H. 27年度 H. 28年度 センター別 札 幌 加 Ш 釧 路 部位別 計 合 計 診 55,000 検 99,070 95, 110 26, 100 14,010 車 胃がん 検診センター 30, 350 31,400 18,500 8,500 4,400 129, 420 126,510 73,500 34,600 18,410 計 11,570 検 診 車 22, 795 22,930 8,000 3,360 子宮がん 検診センター 46, 100 26,600 14,500 5,000 44, 120 計 69,030 22,500 66,915 38, 170 8,360 検 診 車 22,090 22, 525 11, 140 8,050 3,335 乳がん 検診センター 46,650 49,000 28,700 14,900 5,400 計 68,740 71,525 39,840 22,950 8,735 検 診 車 80,720 85, 190 43,000 26,700 15, 490 肺がん 検 診センター 9,000 4,230 28,820 29,830 16,600 計 109,540 115,020 59,600 35, 700 19,720 97,090 97, 170 59,500 24,600 13,070 検 診 車 大腸がん 検診センター 39,020 5,500 37, 120 23,000 10,520 18,570 計 134, 210 136, 190 82,500 35, 120 診 321, 765 322,925 93, 450 検 180, 210 49, 265 小 計 検診センター 187,060 195, 350 113, 400 57, 420 24,530 508, 825 518, 275 293,610 150,870 73, 795 計 検 診 車 9,880 11,230 5,000 3,500 2,730 2,900 前立腺がん 検診センター 4,980 5, 150 1,500 750 計 14,860 16,380 7,900 5,000 3,480 診 検 車 40, 360 46, 190 21,000 16, 100 9,090 特定健診 検診センター 8,300 11,400 12,500 2,900 1,300 計 51,760 10,390 58,690 29,300 19,000 検 診 車 17,840 21, 344 16, 134 3,970 1, 240 定期健康診断 検診センター 5,910 7,320 4,720 800 1,800 計 23,750 28,664 20,854 4,770 3,040 重 100 140 検 診 355 440 200 全国健康保険協 検診センター 5,700 3,800 900 5,685 1,000 会管掌健康保険 計 6,040 6, 140 3,900 1,200 1,040 検 診 車 人間ドック 検 診センター 1,780 1,250 350 180 2,560 2,560 1,780 1,250 350 180 計 220 検 診 車 870 200 1,420 1,000 検診センター 骨 検 診 11,810 11,600 8,000 3,000 600 9,000 計 12,680 13,020 3,200 820 診 7,735 2,570 検 車 18, 185 18, 105 7,800 超音波検査 検診センター 40,500 44,700 25,000 4,500 15, 200 (婦人科) 7,070 計 58,685 62,805 32, 735 23,000 診 検 車 超音波検査 検 診 センター 3,000 4,700 4,450 250 (腹部) 計 3,000 4,700 4, 450 250 検 診 車 87,490 98, 729 50,969 31,770 15,990 小 計 検 診 センター 85,845 93, 450 58, 420 25,000 10,030 計 173, 335 192, 179 109, 389 56, 770 26,020 検 診 車 409, 255 421,654 231, 179 125, 220 65, 255 計 合 検 診 センター 272,905 288,800 171,820 82, 420 34, 560 682, 160 710, 454 402, 999 207,640 99,815

(単位:人)

※肺がん計画数にはヘリカルCTを含む